

WPA 国際クラス分け(肢体障がい)を受検される選手の皆様へ (注意事項)

一般社団法人 日本パラ陸上競技連盟
クラス分け委員会 委員長 池部 純政

国際クラス分けを受けられるにあたり下記内容を熟読の上、ご準備ください。万が一、不備があった場合には、国際クラス分けの実施ができないと判断される可能性もありますので十分ご注意ください。

○WPA 国際クラス分け受検時には、IPC ライセンス登録のために提出した MDF(指定の英文診断書)、その他ご自身の障がいを証明する医学的資料、ならびに服用中や使用中の薬剤リスト(全て英文)を印刷してクラス分け会場に持参する必要があります。

※ 障がいを証明する医学的資料とはレントゲン、CT、MRI など

○国際クラス分けは大会数日前から開始されます。実施スケジュールについては、大会の1ヶ月前から数週間前を目途に発表されます。

※現在新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い各国際大会のスケジュールが立ちにくくなっております。大会情報については、WPA ホームページをこまめに確認いただきますようお願いいたします。

○最終スケジュールについては大会会場や宿泊先等に設置されている TIC に通常掲示されていますので、現地到着後必ずご自身でクラス分け日時と会場、パネル番号等をご確認ください。

○開始 30 分前にはクラス分け会場で待機している必要があります。移動時間も考慮して計画ください。

○下記の WPA クラス分け実施に関する注意事項をご確認いただき漏れのないようにお願いします。

Athletes -

- ・ Must present to classification 30 minutes before the allocated time on the classification schedule.
- ・ Must bring a passport or some other official form of identification along with their accreditation.
- ・ Will be required to read and sign a Athlete Evaluation Agreement Form prior to presenting for Athlete Evaluation.
- ・ Must be accompanied by an interpreter if the athlete does not speak English.
- ・ May be accompanied by one athlete representative.
- ・ Must attend with all sports equipment and attire used in competition
- ・ Must attend with all relevant medical documentation (in English)
- ・ Must ensure their throwing frames/racing wheelchairs are at the stadium for technical assessments if necessary.

選手へ -

- ・ クラス分けスケジュールに割り当てられた時間の 30 分前に会場で待機しなければならない。
- ・ パスポートや他の正式な身分証明書を携行しなければならない。
- ・ 競技者評価の実施前に競技者評価同意書を読み、署名しなければならない。
- ・ 選手が英語を話すことができない場合、通訳を伴わなければならない。
- ・ 選手の代理人 1 名 (コーチ、家族等) が同伴することができる。
- ・ 競技で使用されるすべてのスポーツ用品および服装で参加しなければならない。
- ・ 関連するすべての医学的資料 (英語記載) を持参して出席しなければならない。
- ・ 技術評価を実施する場合に備え、投てき台やレーサーをスタジアム内に準備しなければならない。

- 必要に応じて上着やズボンの着脱や肌を露出させることを指示される場合があります。インナーを着るなどして臨んでください。
- 国際クラス分けでは自身の最大限のパフォーマンスを示す必要があります。各種検査の際に自身の能力を「ごまかした」、「手を抜いた」と判断された場合は不正行為とみなされ、国際クラスが発行されないだけでなく、数年間の競技出場資格の喪失などのペナルティーを負う可能性もありますのでご注意ください。
- 国際クラス分け同意書は日本パラ陸上競技連盟クラス分け同意書とほぼ同じ内容です。熟読の上、理解して臨んでください。(https://jaafd.org/pdf/committee3/c3_20170626-01.pdf)
- クラス分け結果に対する抗議(プロテスト)を申請するには、所定時間内にプロテスト申請用紙の作成(英文)ならびに提出と150€が必要となります。申請用紙についてはクラス分け会場にて入手可能です。
- 国際クラス分けの流れは下記のとおりです。
- ① 決められた日時にクラス分け会場で受付を行う
 - ② 受付にて「クラス分け同意書(英文)」に署名を行う。
 - ③ 身体評価／Physical Assessment(全員実施)
 - ④ 技術評価／Technical Assessment(必要と判断された場合に実施)
 - ⑤ 競技観察／Observation Assessment(必要に応じて同大会での最初の出場種目にて実施)

ご不明な点は、下記クラス分け委員会、または JPA 事務局までお問い合わせください。

一般社団法人 日本パラ陸上競技連盟
 クラス分け委員会
 E-mail: jpa.classification@gmail.com

【事務局】

〒558-0003 大阪市住吉区长居 2-1-10 パークサイド長居 106
 TEL 06-6654-5367 / FAX 06-6654-5367
 E-mail: japan-jimukyoku1@jaafd.org

<確認チェックリスト>

国際クラス分け受検時に準備する必要がある書類・用具など

- パスポート
- MDF(指定の英文診断書)
- MDF 以外で自身の障がいを証明する医学的資料(英文)
 - レントゲン CT MRI その他()
- 服用中の薬剤リスト(英文)
- 競技で使用する全ての用具・補助具等
 - レーサー グローブ ベルト ストラップ ヘルメット
 - 投てき台 ストラップ バンテージ テーピング
 - 競技用義手 競技用義足 サポーター 補装具
 - その他()